



ユーザ アカウントの管理

この章は、次の内容で構成されています。

- [ローカルユーザの設定, 1 ページ](#)
- [Active Directory, 3 ページ](#)
- [ユーザセッションの表示, 7 ページ](#)

ローカルユーザの設定

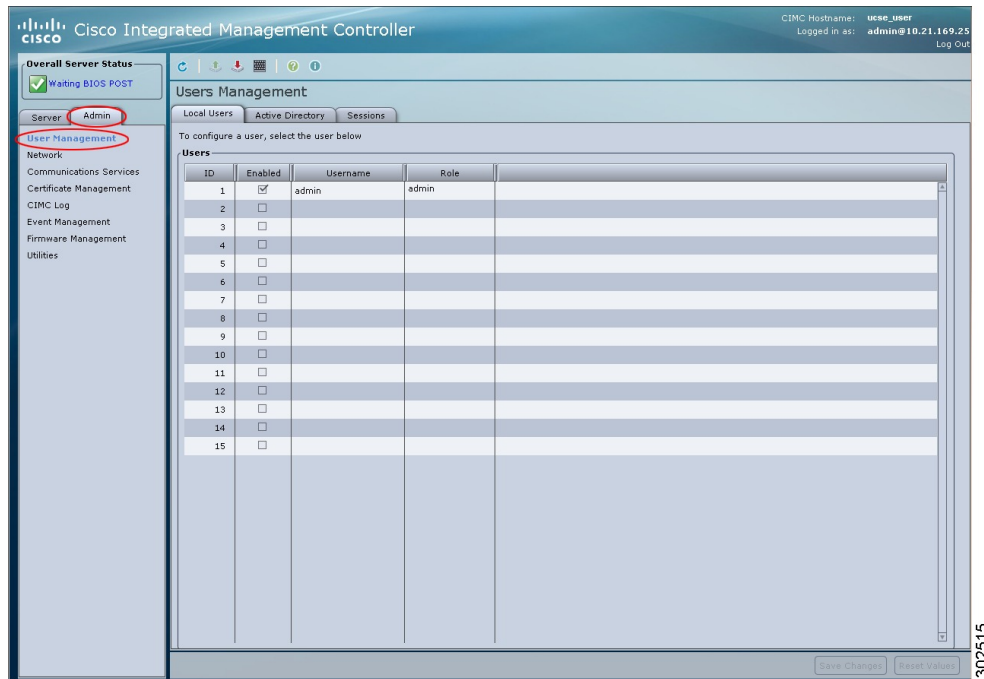
はじめる前に

ローカルユーザ アカウントを設定または変更するには、**admin** 権限を持つユーザとしてログインする必要があります。

手順

- ステップ 1 [Navigation] ペインの [Admin] タブをクリックします。
- ステップ 2 [Admin] タブの [User Management] をクリックします。
- ステップ 3 [User Management] ペインの [Local User] タブをクリックします。

図 1 : [Local Users] タブ



- ステップ 4 ローカルユーザアカウントを設定または変更するには、行をクリックします。
- ステップ 5 [User Details] ダイアログボックスで、次のプロパティを更新します。

名前	説明
[ID] カラム	ユーザの固有識別情報。
[Enabled] チェックボックス	オンにすると、ユーザは CIMC でイネーブルになります。
[Username] カラム	ユーザのユーザ名。

名前	説明
[Role] カラム	<p>ユーザに割り当てられているロール。次のいずれかになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [read-only]：このユーザは情報を表示できますが、変更することはできません。 • [user]：このユーザは次のことが可能です。 <ul style="list-style-type: none"> ◦ すべての情報を表示する ◦ 電源のオン、電源再投入、電源のオフなどの電力制御オプションを管理する ◦ KVM コンソールと仮想メディアを起動する ◦ すべてのログをクリアする ◦ ロケータ LED を切り替える • [admin]：このユーザは、GUI、CLI、IPMI で可能なすべての処理を実行できます。

ステップ 6 パスワード情報を入力します。

ステップ 7 [Save Changes] をクリックします。

Active Directory

Active Directory はさまざまなネットワーク サービスを提供するテクノロジーであり、LDAP と同様のディレクトリ サービス、Kerberos ベースの認証、DNS ベースの名前付けなどが含まれます。CIMC は、Active Directory の Kerberos ベースの認証サービスを利用します。

Active Directory が CIMC でイネーブルになっている場合、ローカルユーザデータベースに登録されていないユーザアカウントに対して Active Directory がユーザ認証とロール許可を実行します。

[Active Directory Properties] 領域の [Enable Encryption] チェックボックスをオンにすることで、サーバに Active Directory への送信データを暗号化するよう要求できます。

Active Directory サーバの設定

CIMC を設定して、Active Directory をユーザの認証と認可に使用できます。Active Directory を使用するには、CIMC のユーザ ロールとロケールを保持する属性を使用してユーザを設定します。CIMC のユーザ ロールとロケールにマップされた既存の LDAP 属性を使用できます。または、

Active Directory スキーマを変更して、属性 ID 1.3.6.1.4.1.9.287247.1 を持つ CiscoAVPair 属性のような新規のカスタム属性を追加できます。Active Directory スキーマの変更方法の詳細については、<http://technet.microsoft.com/en-us/library/bb727064.aspx> を参照してください。

Active Directory サーバにカスタム属性を作成するには、次の手順を実行します。



(注) この例では CiscoAVPair という名前のカスタム属性を作成しますが、CIMC のユーザ ロールとロケールにマップされた既存の LDAP 属性を使用することもできます。

手順

ステップ 1 Active Directory スキーマ スナップインがインストールされていることを確認します。

ステップ 2 Active Directory スキーマ スナップインを使用して、次のプロパティを持つ新しい属性を追加します。

プロパティ	値
Common Name	CiscoAVPair
LDAP Display Name	CiscoAVPair
Unique X500 Object ID	1.3.6.1.4.1.9.287247.1
Description	CiscoAVPair
Syntax	Case Sensitive String

ステップ 3 Active Directory スナップインを使用して、ユーザ クラスに CiscoAVPair 属性を追加します。

- a) 左ペインで [Classes] ノードを展開し、U を入力してユーザ クラスを選択します。
- b) [Attributes] タブをクリックして、[Add] をクリックします。
- c) C を入力して CiscoAVPair 属性を選択します。
- d) [OK] をクリックします。

ステップ 4 CIMC にアクセスできるようにするユーザに対し、次のユーザ ロール値を CiscoAVPair 属性に追加します。

ロール	CiscoAVPair 属性値
admin	shell:roles="admin"
user	shell:roles="user"
read-only	shell:roles="read-only"

(注) 属性に値を追加する方法の詳細については、<http://technet.microsoft.com/en-us/library/bb727064.aspx> を参照してください。

次の作業

CIMC を使用して Active Directory を設定します。

CIMC での Active Directory の設定

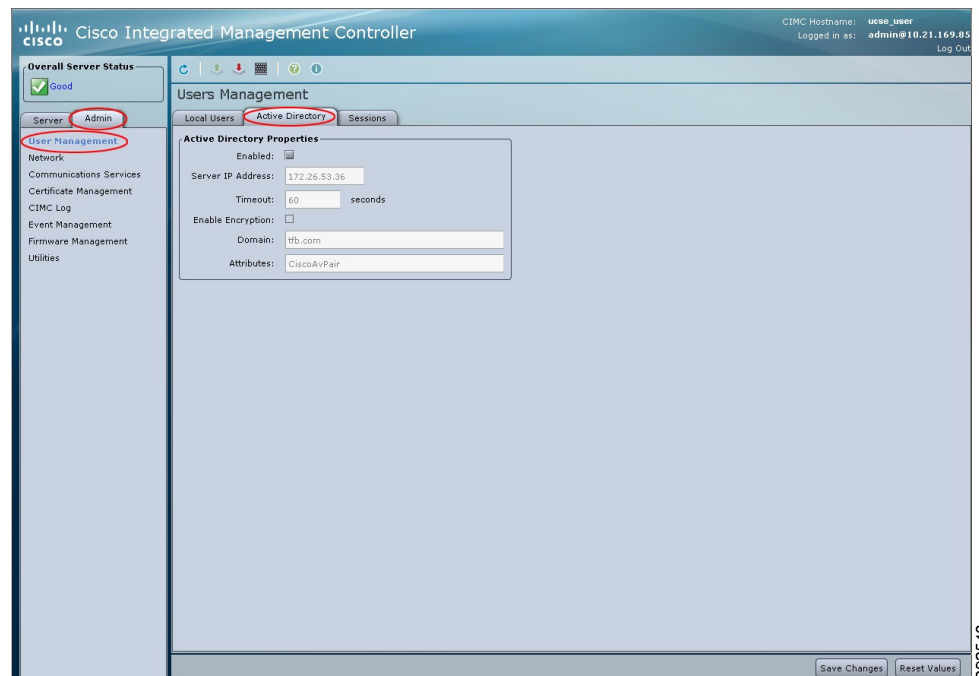
はじめる前に

このタスクを実行するには、admin 権限を持つユーザとしてログインする必要があります。

手順

- ステップ 1 [Navigation] ペインの [Admin] タブをクリックします。
- ステップ 2 [Admin] タブの [User Management] をクリックします。
- ステップ 3 [User Management] ペインの [Active Directory] タブをクリックします。

図 2 : [Active Directory] タブ



- ステップ 4 [Active Directory Properties] 領域で、次のプロパティを更新します。

名前	説明
[Enabled] チェックボックス	オンにすると、ローカルユーザデータベース内で検出されなかったユーザアカウントに対し、ユーザ認証とロール許可がActive Directoryによって実行されます。 このチェックボックスをオンにすると、このセクション内の残りのフィールドがイネーブルになります。
[Server IP Address] フィールド	Active Directory サーバの IP アドレス。
[Timeout] フィールド	LDAP 検索操作がタイムアウトするまでCIMCが待機する秒数。 検索操作がタイムアウトすると、このタブに一覧表示されている次のドメインコントローラまたはグローバルカタログが使用できる場合は、CIMC がそのいずれかに接続を試みます。
[Enable Encryption] チェックボックス	オンにすると、サーバはActive Directory に送信するすべての情報を暗号化します。
[Domain] フィールド	すべてのユーザが属する必要がある IPv4 ドメイン。 グローバルカタログサーバのアドレスを少なくとも1つ指定していない限り、このフィールドは必須です。
[Attributes] フィールド	ユーザのロールとローカル情報を保持する LDAP 属性。このプロパティは、常に、名前と値のペアで指定されます。システムは、ユーザレコードで、この属性名と一致する値を検索します。 LDAP 属性は、次の属性 ID である必要があります。 1.3.6.1.4.1.9.287247.1 (注) このプロパティを指定しない場合、ユーザアクセスは read-only に制限されます。

ステップ 5 [Save Changes] をクリックします。

ステップ 6 Active Directory サーバにログインするには、ドメイン名、バックスラッシュ (\) 、Active Directory ユーザ名を組み合わせ入力します。

たとえば、ドメイン名が mydomain.com、Active Directory ユーザ名が admin の場合、ログイン名は mydomain.com\admin になります。

ユーザセッションの表示

手順

- ステップ 1** [Navigation] ペインの [Admin] タブをクリックします。
- ステップ 2** [Admin] タブの [User Management] をクリックします。
- ステップ 3** [User Management] ペインの [Sessions] タブをクリックします。
- ステップ 4** 現在のユーザセッションに関する次の情報が表示されます。
- ヒント** カラムの見出しをクリックすると、そのカラムのエントリに従って表の行がソートされます。

名前	説明
[Session ID] カラム	セッションの固有識別情報。
[Username] カラム	ユーザのユーザ名。
[IP Address] カラム	ユーザがサーバにアクセスした IP アドレス。
[Type] カラム	ユーザがサーバにアクセスした方法。たとえば、CLI、vKVM などです。
[Action] カラム	ユーザアカウントに admin ユーザロールが割り当てられている場合、関連付けられたユーザセッションを強制的に終了できるときはこのカラムに [Terminate] と表示されます。それ以外の場合は、N/A と表示されます。 (注) このタブから現在のセッションを終了することはできません。

